

行政視察の実施報告

各委員会が行政視察を行い、それぞれの所管事務について先進地の事例を学びました。

議会運営委員会

日程 令和元年11月13日(水)～14日(木)

視察先 ・三重県鳥羽市・愛知県岩倉市

◇三重県鳥羽市

視察項目 議会報告及び意見交換会について

内容 新たな議会報告会を検討し、TOBA ミライトークとして再始動。これまでと違い、地域課題の共有が主目的で、テーマに沿った意見交換のみを行う。依頼があった団体へ議員を派遣し、グループディスカッション方式で対話する。

所感 団体との意見交換が要望を聞く会にならないよう、テーマに沿って課題を抽出し、議員も参加者

も一緒に考える場としている点は、大変参考になる。

◇愛知県岩倉市

視察項目 議会改革の取り組みについて

内容 議会報告会の目的を(①住民の声を予算審議に反映させる②議会報告会を最大の武器にする③予算審議をより活性化することができる)とし、ふれあいトークとして意見交換会を実施している。

所感 議会報告会は参加者が固定化され減少する中、定例会直前に議会報告会を開催して、住民の声を予算審議に反映させて審議の活性化が図られている。報告会の周知・告知にも最大の工夫があり、政策課題をテーマに報告会を企画し、バラエティにとんだ意見交換会を工夫されている。

総務常任委員会

日程 令和元年11月18日(月)～19日(火)

視察先 ・熊本県玉名市・熊本県宇土市

◇熊本県玉名市

視察項目 地域防災計画・議会の災害対応について
地域公共交通について

内容 熊本地震等の経験から、議会基本条例制定と合わせて「玉名市議会災害対応基本計画」が策定され、また地域防災計画の見直しも行われている。交通不便地域では乗合タクシーを運行している。

所感 災害時の業務継続に係る重要な内容で、加西市の地域防災計画との整合性や市当局との協議も十

分に行いながら、加西市議会災害対応基本計画の策定を進めるべきである。乗合タクシーは加西市でも一つの運行方法として検討の余地があると思う。

◇熊本県宇土市

視察項目 第6次総合計画について

内容 熊本地震を受け、第6次総合計画に創造的復興に関する内容を盛り込むことで計画を一本化し、継続して復興に取り組んでいくこととしている。

所感 第5次総合計画からの変更点は、5万人の人口目標から、現状にあった目標に設定している。何よりも、甚大な被害を受けた熊本地震からの復興を目指す総合計画となっている。今なお、仮設庁舎で奮闘する職員に感動した。

12月定例会 一般質問

12月10日、11日の本会議では、10名の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり活発な議論が展開されました。主なものを紹介します。(発言順に掲載)

高齢者等見守り SOS ネットワーク事業について



深田 照明 議員
(21政会・加西ともに育つ会)

問 この事業の趣旨と内容は。

答 認知症等による判断力低下や見当識障害等により、外出先から自宅に戻れなくなるなど行方不明になる可能性のある高齢者や障害者について、その方の特

徴や心身の状態等の情報を事前登録して頂いて日々の見守りを強化し、行方不明時には SOS ネットワークを活用した早期発見に取り組むことで、安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

問 事前登録者数は。

答 現時点で認知症推定者2,500名中62名の登録です。今後とも個々の状況に配慮しながら登録をふやしていくよう取り組みます。

問 GPS 発信機などによる見守りシステム導入は。

答 現状のGPS 発信機は大きく、常時身につけていただくのは工夫が必要です。また毎日充電も必要で高齢の方には扱いが難しく導入が進んでいません。将来的にはスマートフォンのGPS機能の利用など、よりよいシステムの導入を検討していきます。

■その他の質問項目

・空き家の管理対策